



# なのはな通信

24年度 六ツ美中部小学校

校長室だより No. 10

平成24年9月3日

## 充実した夏休みを過ごして

### 新たな2学期のスタートを！

3日から新学期が始まります。夏休みを振り返ってみると、子ども会や部活動の大会などで暑さも忘れて応援をしたり、研修に参加したりしてとても充実していました。

ソフトボール部は、初戦で山中小学校に勝ち、2回戦は矢作北小にも勝って、3回戦に進出しました。惜しくも矢作南小に負けてしまいましたが、チームワークの善さを見せてくれました。

バレーボール部は、市内優勝校の連尺小学校に善戦及ばず初戦敗退でしたが、笑顔で励まし合って全力を尽くしてくれました。

水泳部は、男子が総合3位入賞し、女子も含めて多くの人が賞状を手に入れました。自己ベストを出して喜ぶ子もさらなる向上を目指し、中学校でも続けてほしいと願っています。

SVC(スポーツ・ボランティア・クラブ)は、ゲートボールの市内大会に参加し、Aチームが3位入賞とBチームが4位敢闘賞という結果でした。学区の太田さん(上三ツ木町)、天野さん(下合歓木町)のご指導の賜物です。

家族や地域の方々の温かい声援を頂き、一生懸命に取り組む子どもたちの姿を見て感動しました。猛暑の中での応援をありがとうございました。

さて、2学期が始まります。山の学習、学芸会、修学旅行、指導員合同訪問、マラソン大会などの行事があります。友だち同士や学級での学び合い、磨き合いを通して、環境学習に力を入れ、「明るい未来をひらく力」を身につけていってほしいと思っています。そのためにも、協力する力「協力力」を大切に、一人一人の表現する力や考える力・判断する力・会話する力が身に付くように指導していきます。



南ブロック球技大会



パソコン研修会



クリーン作戦



英語スピーチ  
フェスティバル

## 丸池に七羽のカルガモが育つ

学校の丸池で今年もカルガモが産まれ、無事に育ちました。近づくと葦の茂みの中にスツと身を隠します。親鳥が七羽の雛を連れて浮かぶ姿を見て、無事に巣立って欲しいと願って写しました。

ところが、次の日には姿が見えなくなっていました。そっとしておいて欲しかったのでしようね。豊かな自然のなかで強く生きて欲しい・・・



## FBC秋花壇審査迫る 九月五日

「花育」とは、中部小のためにある言葉だと思っています。地域とともに歩み、花を育てるように子どもを慈しみ、愛情を持って育む家庭のような学校だからです。明生クラブの方々の約1万個の土ポット作りと夏休みの親子奉仕作業で花壇が守られ、一つ一つの花が個性を表現し、見る人を優しく包んでくれます。

「自然は正直です。問題意識を持ち続ければきちんと応えてくれます。手をあげば、さらりと手を引きます。自分のあり方を厳しくもきちんと考えさせてくれる学習対象です」という手塩にかけて育てる長坂先生の言葉に頭が下がります。

